

8月2日（水）

ジャクソンパーク視察

シカゴ市公園局のローザ・エスカレーノ総監督兼最高経営責任者の案内により、ジャクソンパークの視察を行った。

ジャクソンパークはシカゴ市都心部から約11km南部に位置する公園で、大阪・シカゴ姉妹都市提携20周年の一環として、1993年に大阪市が日本庭園の芝生の植栽などの庭園再生を行ったことを機に「大阪ガーデン」と命名した庭園や、同年に大阪市が寄贈した「大阪門」などがある。

エスカレーノ氏ら公園局職員の歓迎を受けた後、横山市長、片山議長が挨拶を行った。

【横山市長 挨拶要旨】

この度は、シカゴ・パーク・ディストリクトの皆様には、大阪市・シカゴ市姉妹都市提携50周年を記念した記念植樹の場をご用意いただき感謝申し上げます。

ジャクソンパークの日本庭園と大阪市の関わりについて、姉妹都市提携35周年には大阪ガーデンの再整備を実施するとともに、2019年には日本の庭園技術者を派遣し、庭園工事の技術支援と樹木管理のノウハウを提供するなど、両市姉妹都市提携の象徴として支援を継続している。

今回、ここ大阪ガーデンにおける姉妹都市提携50周年の記念植樹をシカゴ・パーク・ディストリクトにご準備いただいたことを受け、来年、庭園工事への技術支援と庭園管理のノウハウをお伝えすべく、日本の庭園技術者を派遣したいと考えている。

姉妹都市提携50周年記念植樹のこの「松」が、今後、両市交流の証として大きく育ち、両市の関係がより強固なものになり、また、両市公園分野での連携も一層進んでいくことを祈念する。

【片山市会議長 挨拶要旨】

ローザ・エスカレーノCEOをはじめ、シカゴ・パーク・ディストリクトの皆様には、シカゴ市・大阪市姉妹都市提携50周年を記念した植樹式にご尽力を賜り、感謝申し上げます。



片山議長の挨拶

ここ大阪ガーデンは両市姉妹都市の象徴の一つとなっており、今回50周年の節目の記念植樹式に立ち会えることに深く感激している。

これまで両市が積み重ねてきた交流が、姉妹都市提携50周年という節目を迎えたことは誠に意義深く、このような植樹式を行えることは大変喜ばしいものである。

今後とも、大阪市とシカゴ市のますますの発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を祈念する。

挨拶に引き続き、ジャクソンパークの日本庭園内に松を植樹するセレモニーを実施し、その後、エスカレーノ氏ら公園局職員の案内により庭園内を視察した。



記念の松を植樹する様子



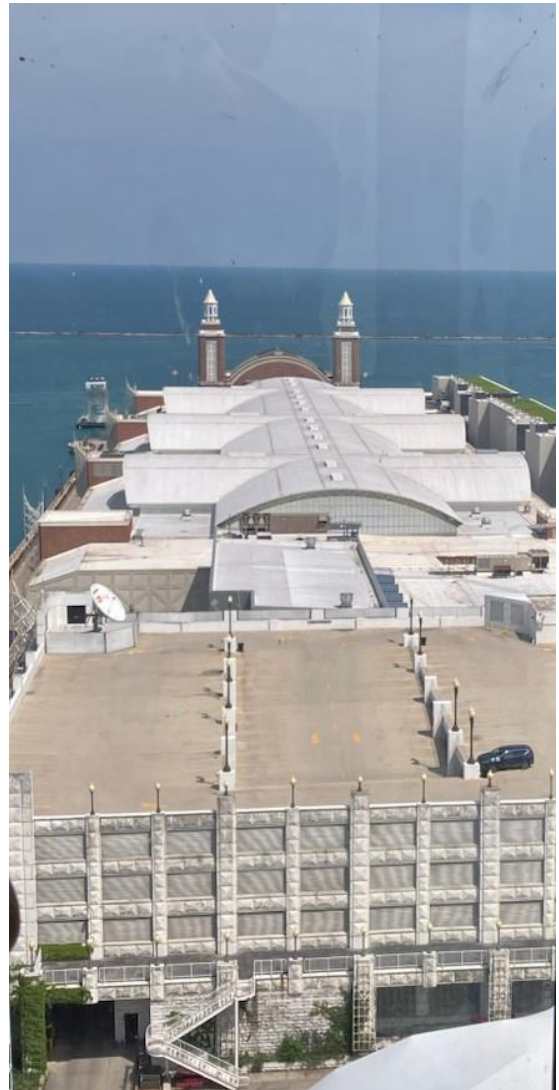
エスカレーノ総監督兼最高経営責任者ら公園局職員と

ネイビーピア視察

ネイビーピアは、長方形の埋立地を活用したミシガン湖沿いにある複合施設である。1916年にシカゴ都市計画の一部として市民向け商業・文化施設及びミシガン湖の輸送船のための施設が建設され、その後、海軍の施設や大学キャンパスとして利用された。

1990年代以降、当初の建築物を生かして再開発を行い、現在は飲食・商業施設、劇場、ホテルなどを備えた、年間800万人を超える人が訪れる観光スポットとして賑わっている。

ネイビーピアはNPO団体により運営されており、運営団体のジェニファー・スティーンズCEOの案内により、ファミリー・パビリオン内にある各種レストラン等の店舗、ネイビー・ピア・パークにある高さ46mの観覧車をはじめとする各種遊具、ツアー船やクルーズ船が多数出入りする埠頭、フェスティバル・ホール内にある展示場などを視察した。



ネイビーピアの外観



スティーンズCEOから
説明聴取する様子



展示場にて片山議長の挨拶



ミシガン湖に面した屋外ステージ



埠頭前にてスティーンズCEOらを囲んで

シカゴ・カブス始球式

シカゴ・カブス本拠地球場のリグレー・フィールドにおいて、シカゴ・カブス対シンシナティ・レッズ戦が行われ、横山市長が始球式を務めた。

シカゴ・カブスのマイケル・ルフラーノ上級副社長から歓迎を受け、フィールド内に案内いただいた後、2022年シーズンからシカゴ・カブスに所属している鈴木誠也選手と横山市長らが面会した。

マイケル・ルフラーノ上級副社長に
挨拶する片山議長



マイケル・ルフラーノ上級副社長を囲んで

この日はスターウォーズ・ナイトとして開催され、ダースベイダーやストームトルーパーを伴い、姉妹都市提携50周年を記念して「50」番のユニフォームに身を包んだ横山市長がマウンドに上がると盛大な拍手が上がった。大阪市会代表团らがグラウンドから見守る中、横山市長が投じた一球はキャッチャーからやや逸れたものの、大阪市とシカゴ市が姉妹都市連携50周年を迎えることを広くシカゴ市民に知ってもらうことができた。

なお、鈴木誠也選手はこの試合にフル出場し、ホームランを含む2安打を放つなど活躍、試合もカブスが16対6と大勝し、姉妹都市連携50周年に花を添えた。



始球式を行う横山市長

おわりに

今回、姉妹都市提携50周年を記念してシカゴ市を訪問したが、行く先々で温かいおもてなしを受け、様々な方々とお会いできたことに感謝する次第である。

3日間という非常に短い期間ではあったが、数日後に退任を控えた田島浩志在シカゴ日本国総領事、名嘉君代委員長をはじめシカゴ姉妹都市インターナショナル大阪委員会の皆様、ワールドビジネスシカゴの皆様の日頃からのご尽力には大変感銘を受けた。また、シカゴ市議会議員との意見交換、河川や湖を利用したまちづくり、ミレニアム・パークやジャクソンパークなどの美しい景観、ネイビーピアにおける取り組みの視察など、大変有意義な日々を過ごすことができた。

今回の50周年記念事業が大阪市・シカゴ市のさらなる関係強化につながることを確信している。

最後に、今回の海外出張に際し、事前の準備及び現地での案内、随行等でお世話になったシカゴと大阪両市の関係者の皆様に心からお礼申し上げる。